

2022年6月27日

メテオコントロールジャパン株式会社

報道関係者各位

ドイツ大手が日本でも太陽光発電システム用発電量予測事業を拡大
メテオコントロール「ソーラー・パワー・フォーキャスト」
アイ・グリッド・ソリューションの余剰電力サービスで発電量予測の商用運用開始

メテオコントロールジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 山時 義孝）は、アイ・グリッド・ソリューションズによって開発された太陽光余剰電力の地域循環を実現するエネルギー管理プラットフォーム「R.E.A.L. New Energy Platform®」向けに商用運用を目的とした発電量予測サービス「ソーラー・パワー・フォーキャスト」の提供を開始します。

メテオコントロールは、2008年より太陽光発電システム向け発電量予測サービスを始め、世界 70GW のサービスを提供しており、国内でも既に 600MW を越える発電量予測サービスの実証評価を実施して参りました。この度、アイ・グリッド・ソリューションズとの実証実験を経て、同社によって開発された太陽光余剰電力の地域循環を実現するエネルギープラットフォーム「R.E.A.L. New Energy Platform®」向けに商用運用を開始します。

本予測サービスにて、独自の複合予測モデルを用いて当日の予測データを提供することで、計画値同時同量制度における「ゲートクローズ 1 時間前計画」の精度を更に上げることが可能となります。

世界最先端の予測ノウハウを用いて発電量の予測精度を一層高めることで、インバランスリスクを軽減し、FIT 終了後の、太陽光発電を始めとする再エネ電源の導入促進に貢献して参ります。

メテオコントロール 発電量予測「ソーラー・パワー・フォーキャスト」	
予測可能期間	予測作成の 15 分後から 最大 10 日間
提供データ	発電量 及び 日射量
データ粒度	15 分 あるいは 30 分
特徴	数値気象予報・衛星画像データ・全天日射計測データの 3 つの日射データと独自の機械学習モデルを用いて、予測精度を向上。

<メテオコントロールジャパンについて>

メテオコントロールジャパンは、ドイツの遠隔監視システム世界最大手のメテオコントロール（本社：ドイツ・アウクスブルク）の日本法人として 2017 年 3 月に設立。40 年以上積み重ねた監視実績（世界 21GW、55,000 ヶ所）を活かし、国内でも既に 1GW を越える監視ポータルサービスを提供。また、監視システムにて収集したビッグデータを活用して、太陽光発電所の発電計画の作成、発電性能の維持管理・評価などの技術サービスから発電量予測まで、太陽光発電システムのパフォーマンス管理のトータルサービスを提供。

社名 : メテオコントロールジャパン株式会社
本社所在地 : 〒151-0071 東京都渋谷区本町 1-2-4 初台 AI ビル 5F
代表者 : 代表取締役 山時 義孝
会社 HP : <https://www.meteocontrol.com/ja>

<アイ・グリッド・ソリューションズについて>

アイ・グリッド・ソリューションズは、仮想発電所（VPP）事業、エネルギー管理事業、電力供給事業を通じた脱炭素ソリューションを統合的に展開するエネルギーサービスプロバイダー。グリーンテックを推進し、グリーンエネルギーが地域をめぐり持続可能な世界の実現を目指します。

社名 : 株式会社 アイ・グリッド・ソリューションズ
本社所在地 : 〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-7-4
代表者 : 代表取締役社長 秋田 智一
会社 HP : <https://www.igrid.co.jp/>

【本件のお問合せ先】

メテオコントロールジャパン株式会社
広報担当
Tel 03 - 5990 - 5373
Fax 03 - 5990 - 5374
e-mail info@meteocontrol.jp